

令和7年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立港町小学校
(両城中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	+1.2	+1.0	-0.1
令和6年度	+4.3	+0.6	-
令和5年度	+7.8	+5.5	-
令和4年度	+4.4	+1.8	+4.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>68%</u> 全国 <u>66.8%</u> 県 <u>69%</u></p> <p>言葉の特徴や使い 方</p> <p>読むこと</p> <p>情報の扱い方</p> <p>我が国の言語文化</p> <p>書くこと</p> <p>話すこと・聞くこと</p>	<p>重点課題</p> <p>◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題がある。(設問3三(1))【読むこと】(平均正答率35.9%) ◇事実と感想、事実と意見などの関係を、叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて、要旨を把握することに課題がある。【読むこと】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎発達段階に応じて、文章と図表、グラフなどから必要な情報を見付け、取捨選択したり、整理したりするなど自分の考えをもつ学習活動を取り入れる。 ◇説明的文章は、事実・意見(主張)を抜き出させたり、文学的文章は、主人公の心情の変化があるところを抜き出させたりするなど、要点、要旨を捉えさせる活動を仕組む。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問3三(1))(第5学年, 12月)目標60% ◇標準学力調査(全学年, 12月)目標 全国平均との差+5.0</p>
<p>算数</p> <p>本校 <u>59%</u> 全国 <u>58.0%</u> 県 <u>59%</u></p> <p>数と計算</p> <p>データの活用</p> <p>図形</p> <p>測定</p> <p>変化と関係</p>	<p>重点課題</p> <p>◎分数の加法について、共通する単位分数を見だし、足す数と足される数が、共通する単位分数のいくつかを数や言葉を用いて記述することに課題がある。(設問3(2))【記述式】(平均正答率15.4%) ◇図や表から必要な情報を読み取り、言葉や数を用いて説明することに課題がある。【記述式】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎通分することで、単位量が変化することを理解させるために、数直線や半具体物を用い、視覚的に捉えさせ、数や言葉を用いて説明する学習活動を取り入れる。 ◇日常的な事象を数学的な見方で捉え、数学的な表現を用いて説明する活動を充実させる。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問3(2))(第5学年, 12月)目標60% ◇標準学力調査(全学年, 12月)目標 全国平均との差+5.0</p>
<p>理科</p> <p>本校 <u>57%</u> 全国 <u>57.1%</u> 県 <u>59%</u></p> <p>エネルギー</p> <p>地球</p> <p>生命</p> <p>粒子</p>	<p>重点課題</p> <p>◎電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することに課題がある。(設問2(2))(平均正答率35.4%) ◇身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いていない。(設問2(1))【エネルギー・粒子】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎設定した目的を達成するため、試行錯誤しながら実験の方法を検討するなど、必要に応じて児童自ら改善する学習活動を取り入れる。 ◇自然の事物・現象と知識を関係付けたり、知識を相互に関連付けたりして理解を深めることを大切にして授業を改善する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2(2))(第5学年, 12月)目標60% ◇2学期単元末テスト「知識・技能」平均(第3~5学年, 12月)目標80%</p>

【来年度に向けて】